

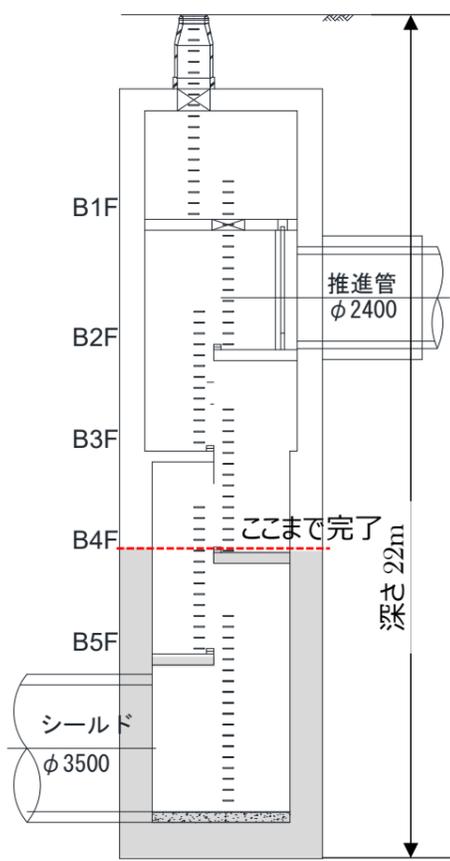
# ひめしおタイムス

## 姫路市汐入川才西川放水路幹線建設工事



### 今日のスクープ 特殊マンホール全力構築中

～No.3、5マンホールの構築を鋭意進めています～



シールド工事、推進工事が完了した立坑では特殊マンホールの構築を進めています。No.3立坑は22mと深く、7段の山留が架設されていることから、少しずつ構築→山留解体という手順を繰り返して作り上げています。現在地下4階まで完了しています。

構築は、足場組立→鉄筋組立→型枠組立→コンクリート打設→埋戻し→山留解体という手順を進めています。立坑が狭いため、一度に多くの人が入って作業することが出来ず、非常に時間のかかる工事となっています。これから長く使ってもらえるよう、しっかりと確認しながら、少しずつ作業を進めていきます。

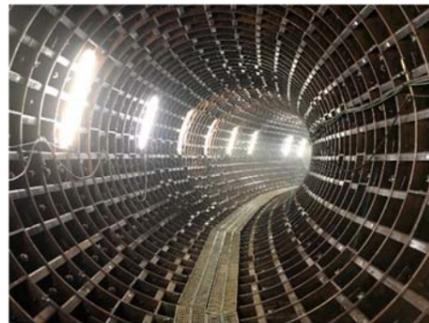


二次覆工(モルタル吹付)の完了した鋼製セグメント区間  
二次覆工は鉄を腐食から守り、スムーズに水が流れるようにする役割を担っています

### 今月のメインピック

## 鋼製セグメント部の二次覆工が完了 ～モルタル吹付け工法による施工～

シールドマシンの解体も完了し、坑内のレールや枕木の撤去も完了しました。いよいよシールド工事の仕上に入っていきます。R=30mの急曲線の部分の鋼製セグメントは、このままでは鉄が錆びてポロポロになるだけでなく、凹凸が多く水がスムーズに流れません。放水路としての機能をしっかりと果すための内面の仕上、「二次覆工」を行います。通常は円形の型枠を組立て、コンクリートを流し込んで仕上げますが、今回は二次覆工の範囲が全体の2%程度なので、型枠を製作することが合理的ではありません。そこで、モルタルを吹き付けて人の手で仕上げる「TDR ショットライニング工法」を採用しました。セメントと砂、水を混ぜたペーストに、特殊な薬剤を混ぜ、高圧の空気で吹き付けます。



の機能をしっかりと果すための内面の仕上、「二次覆工」を行います。通常は円形の型枠を組立て、コンクリートを流し込んで仕上げますが、今回は二次覆工の範囲が全体の2%程度なので、型枠を製作することが合理的ではありません。そこで、モルタルを吹き付けて人の手で仕上げる「TDR ショットライニング工法」を採用しました。セメントと砂、水を混ぜたペーストに、特殊な薬剤を混ぜ、高圧の空気で吹き付けます。



ちょうどペンキ屋さん、スプレーで色を塗ると同じような仕組みです。最後は人の手でコテ仕上げをして表面を滑らかにします。シールドマシンを解体した部分も同じやり方で仕上を行います。

SSPC セグメントの仕上も進行中

### SSPC セグメントの仕上も進行中

R=60mの急曲線の部分は最初からコンクリートが詰まっているSSPCセグメントを使用しましたが、ボルトボックスだけは同じように人の手で



仕上げなければなりません。全部で5460個。根気の必要な作業です。

### 進捗状況(8/31時点)



### お知らせ

夢前中学校前の作業が一旦完了しました

4月から通行止めにして行っていた夢前中学校前の市道での推進、特殊マンホール築造工事は一旦完了しました。ご不便をおかけして申し訳ありませんでした。今後の作業の予定は現在調整中です。決まり次第お知らせさせていただきます。

### -お問合せ先-

事業主体：姫路市上下水道局  
TEL：079-221-2663

発注者：日本下水道事業団  
TEL：078-752-2129

施工者：清水・森長・宇鷹 JV  
TEL：079-230-0877